

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年02月25日

計画の名称	災害に強く、安全な都市環境整備の推進												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	川越市												
計画の目標	川越市が掲げる防災対策の基本理念「市民とともにつくる 安全で安心なまち川越」の実現に向けて、防災性強化に向けた都市基盤を整備し、災害に強いまちづくりを推進するとともに、災害時に即応できる防災体制の強化を図る。 また、道路等において安全対策を実施し、よりよい交通環境等の整備を推進する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	5,031	A	5,019	B	0	C	12	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0.23	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	地震災害時における、よりきめ細かい情報の収集・伝達を行うため、非常通信手段の高度化を図る。 難聴エリアの解消率(%) = 防災行政無線の難聴エリア解消箇所(m <sup>2</sup> ) / 防災行政無線の難聴エリア箇所(m <sup>2</sup> ) × 100	0%	%	100%
2	地震災害時等の避難・救援・救護、消防活動の動脈となり、また火災の延焼を防止するオープンスペースとなる都市計画道路の整備を図るとともに、道路及び橋りょう適正な維持管理に努め、安全安心な道路環境の確保を図る。 市民意識調査の「まわりの道路の安全性」において、「満足」、「やや満足」と回答した割合(%)	28%	%	30%
3	ゾーン30を導入し、市街地等の生活道路における交通安全対策を図る。 ゾーン30区域における交通事故件数(計画前1年間(平成25年)、整備後1年間(平成30年))(件)	122件	件	100件
4	公園及び遊具の適正な整備・維持管理に努め、安全で安心な空間の確保を図る。 市民100人あたり都市公園整備面積(m <sup>2</sup> ) = 市内都市公園開設面積(m <sup>2</sup> ) / 都市計画区域内人口(人) × 100	463m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	480m <sup>2</sup>
5	公園及び遊具の適正な整備・維持管理に努め、安全で安心な空間の確保を図る。 市民意識調査の「公園・広場等の利用のしやすさ」において、「満足」、「やや満足」と回答した割合(%)	492%/10	%/10	500%/10

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	街路	一般	川越市	直接	川越市	S街路	改築	(都)川越駅南大塚線(その1)	延長110m、幅員16m	川越市						39		-	
	A01-002	街路	一般	川越市	直接	川越市	S街路	改築	(都)川越駅南大塚線(その2)	延長396m、幅員16m	川越市							668		-
	A01-003	街路	一般	川越市	直接	川越市	S街路	改築	(都)市内循環線(脇田町)	延長306m、幅員16m	川越市							43		-
	A01-004	街路	一般	川越市	直接	川越市	S街路	改築	(都)市内循環線(宮下町)	延長400m、幅員16m	川越市							1,058		-
	A01-005	街路	一般	川越市	直接	川越市	S街路	改築	(都)本川越駅前通線	延長181m、幅員16m	川越市							22		-
	A01-006	道路	一般	川越市	直接	川越市	市町村道	改築	市道0009号線(都)中央通り線)	延長120m、幅員20m(交差点改良)	川越市							116		-
	A01-007	道路	一般	川越市	直接	川越市	市町村道	改築	市道0099号線(都)寺尾大仙波線)	延長70m、幅員16m	川越市							12		-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-008	道路	一般	川越市	直接	川越市	市町村道	点検	橋りょう点検	橋長2m以上 314橋	川越市						41		策定済
	A01-009	道路	一般	川越市	直接	川越市	市町村道	修繕	橋りょう補修	補修設計・工事32橋	川越市						157		策定済
	A01-010	道路	一般	川越市	直接	川越市	市町村道	修繕	市道0006号線	舗装補修 W=10m、L=960m	川越市						41		未策定
	A01-011	道路	一般	川越市	直接	川越市	市町村道	点検	路面性状調査	市道0023号線外11路線	川越市						1		未策定
	A01-012	道路	一般	川越市	直接	川越市	市町村道	交安	市道1120号線外67路線(宮元町地区)	路面標示(ゾーン30対策 面積=0.98k㎡)	川越市						6		-
	A01-013	道路	一般	川越市	直接	川越市	市町村道	交安	市道0014号線外56路線(未広町地区)	路面標示(ゾーン30対策 面積=0.69k㎡)	川越市						4		-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-014	道路	一般	川越市	直接	川越市	市町村道	交安	市道1213号線外45路線(郭町地区)	路面標示(ゾーン30対策 面積=0.59k㎡)	川越市						3	-		
	A01-015	道路	一般	川越市	直接	川越市	市町村道	改築	市道0009号線((都)川越所沢線)	延長100m、幅員16m(交差点改良)	川越市						228	-		
	A01-016	道路	一般	川越市	直接	川越市	市町村道	修繕	市道0052号線	舗装補修 W=6.4m、L=200m	川越市						5		未策定	
	A01-017	道路	一般	川越市	直接	川越市	市町村道	修繕	市道4006号線	舗装補修 W=6.7m、L=400m	川越市						14		未策定	
	A01-018	道路	一般	川越市	直接	川越市	市町村道	修繕	市道0006・0007号線(エレベーター改修工事)	川越駅東口エレベーター基	3	川越市						99	-	
												小計						2,557		
	都市公園・緑地等事業	A12-019	公園	一般	川越市	直接	川越市	-	-	都市公園事業(なぐわし公園)	公園 9.7ha	川越市						66	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-020	公園	一般	川越市	直接	川越市	-	-	川越市都市公園安全・安心対策事業	施設改築更新15公園	川越市						60		策定済	
												小計						126		
市街地整備事業	A13-021	都市防災	一般	川越市	直接	川越市	-	-	都市防災総合推進事業	防災行政無線のデジタル化 286基	川越市						1,698		-	
												小計						1,698		
都市公園・緑地等事業	A12-022	公園	一般	川越市	直接	川越市	-	-	都市公園事業(なぐわし公園)	公園 9.7ha	川越市						138		-	
	A12-023	公園	一般	川越市	直接	川越市	-	-	川越市都市公園安全・安心対策事業	施設改築更新7公園	川越市						30		策定済	
												小計						168		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-024	道路	一般	川越市	直接	川越市	市町村道	改築	市道0033号線	歩道用隧道工事 延長34.6m	川越市						470	-	
											小計						470		
											合計						5,019		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	C12-001	公園	一般	川越市	直接	川越市	-	-	なぐわし公園外周水路整備工事	水路整備	川越市						12		-	
		都市公園等事業と一体的に公園外周水路整備（水路の上部を歩行者用通路として整備）を実施することで、なぐわし公園へのアクセス性が向上できる。																		
												小計						12		
											合計						12			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
建設部道路街路課及び要素事業担当課により実施した。	令和2年12月
	公表の方法
	川越市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>指標1 防災行政無線の難聴エリアに子局を設置したことにより、難聴エリアの解消が図られた。</p> <p>指標2 川越駅南大塚線、市内循環線等の都市計画道路の整備を図るとともに、橋りょう補修や道路の舗装補修を行うことにより、安全な道路環境整備の推進を図ることができた。</p> <p>指標3 宮元町他北部市街地において、ゾーン30規制の整備を実施し、区域内における車両の流入抑制や速度抑制を図ることができた。</p> <p>指標4 新たに公園を整備したことで市民の憩いの場となり、防災に寄与する場の創出を図ることができた。</p> <p>指標5 既存公園の遊具改修と新たな公園整備等を行うことにより、子供から高齢者までが安全、安心に利活用できる場の創出を図ることができた。</p>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	なぐわし公園外周水路の整備を行い、用地の有効活用や公園へのアクセス環境の向上を図ることができ、なぐわし公園整備事業の推進を図ることができた。
特記事項（今後の方針等）	
<p>次期計画において、引き続き都市計画道路の整備を行い、安全安心な道路環境の推進を図る。</p> <p>次期計画において、引き続き安全で安心なまちの実現に向け、なぐわし公園など公園整備を推進する。</p>	



目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	100%	1つの子局でカバーできる範囲には限界があるため、全ての難聴エリアを解消することができなかった。
	最終実績値	96%	
2	最終目標値	30%	都市計画道路の整備や道路の舗装補修により安全な道路環境整備の推進を図ることで、目標値を達成することができた。
	最終実績値	38%	
3	最終目標値	100件	目標値である100件には若干届かなかったが、整備前に比べ約11%事故件数を減少することができた。目標値に届かなかった要因は、区域での速度抑制を図ったが、各主要な交差点に対し部分的な対策を講じれば事故の減少に繋がったかもしれない。今後も引き続き警察と連携して区域内の事故防止を図っていきたい。
	最終実績値	110件	
4	最終目標値	480m <sup>2</sup>	当初計画においては、なぐわし公園整備等の公園整備を推進していく計画としていたが、東京オリンピック開催に係る他事業への費用負担が増加したことや社会経済情勢等に財源等の課題があり、計画通り進捗しなかった。
	最終実績値	470m <sup>2</sup>	
5	最終目標値	500%/10	既存15公園の遊具改修等を実施するとともに新たな街区公園整備を行うことで、目標以上の結果を得ることができた。
	最終実績値	543%/10	